

キルト生地のレッスンバッグ

無地または方向性のない柄の場合



作品サイズ：43×30cm(持ち手含まず)
※マチ 5cm

無地または方向性のない柄のキルト生地を使用したレッスンバッグです。絵本の持ち帰り時におさまりが良いように、5cmのマチをつけました。バッグ本体を先に作り、内袋をあとで作って取り付けます。

材 料

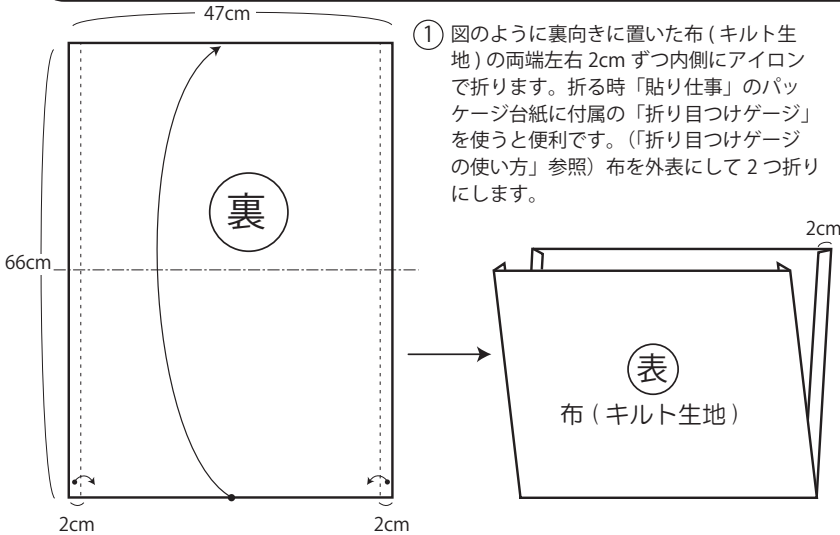
- 布 (キルト生地) 47×66cm 1枚
- 布 (内袋) 45×62cm 1枚
- 持ち手テープ 25mm幅 34cm×2本
- 綾テープ(レーヨン製)または綿テープ 18~20mm幅 × 長さ 30cm 2本
18~20mm幅 × 長さ 90cm 1本

※布やテープなど、素材は中温以上のアイロンをかけられるものをお使いください。ポリエステルなど接着しにくい素材は、事前に接着テストをして接着できるか確認してください。

準備するもの

- 58-444 布用強力ボンド「貼り仕事」
- 定規 (30~50cm程度)、メジャー
- アイロン (中温・ドライで使用)
- アイロン台
- あて布 (メッシュでない綿布)
- 布切りはさみ
- しるしつけペン (あとで消せるタイプ)
- 22-737 仮止めクリップ<ロング> (布を折りたたむ時の仮止めなどに便利です)
- 水で湿らせたタオル (はみ出したボンドをふき取ります)

☆仮止めクリップはアイロン接着前に取り外してください。アイロン接着時はあて布を使用してください

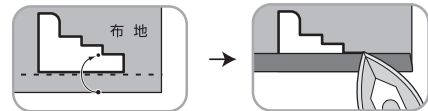


① 図のように裏向きに置いた布 (キルト生地) の両端左右 2cm ずつ内側にアイロンで折ります。折る時「貼り仕事」のパッケージ台紙に付属の「折り目つけゲージ」を使うと便利です。(「折り目つけゲージの使い方」参照) 布を外表にして 2つ折りにします。

折り目つけゲージの使い方

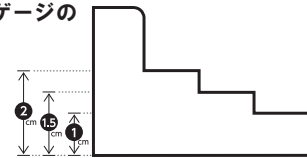
《1cmの折り目をつける場合》

折り目をつけたい高さに合わせて布地を折り、ドライアイロンで折り目をつけます。

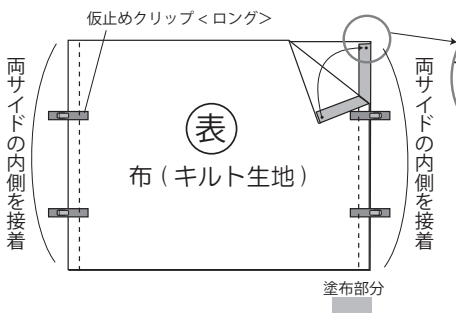


※イラストは、あて布を省略しています

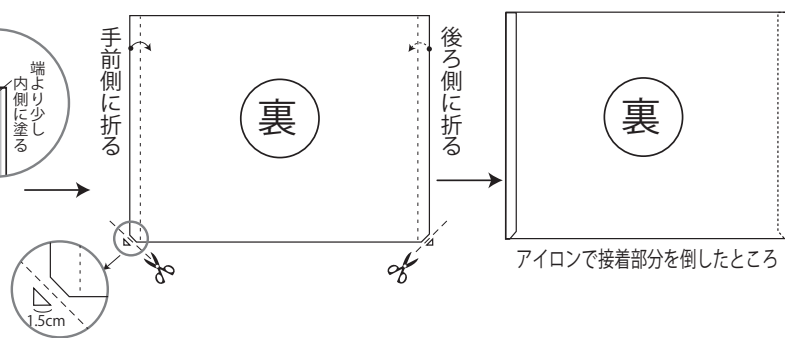
折り目つけゲージの形と高さ



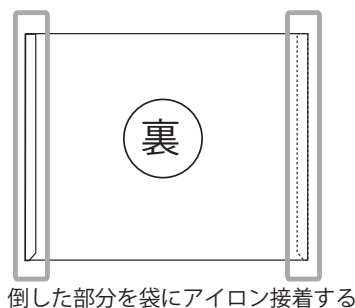
② 2つ折りにした布を仮止めクリップ<ロング>でとめます。左右の端の内側に折った部分に「貼り仕事」を塗り、アイロン接着して袋にします。(あて布使用)



③ 袋を裏返します。袋の底側の接着した部分の角を 1.5cm 斜めにカットします。サイドの接着部分を図のように片側にアイロンで倒します。

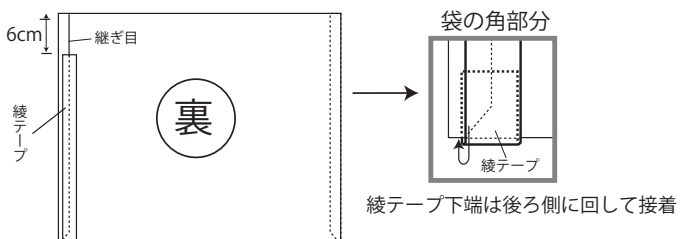


④ 倒した部分の内側に「貼り仕事」を塗り、袋にアイロン接着します。



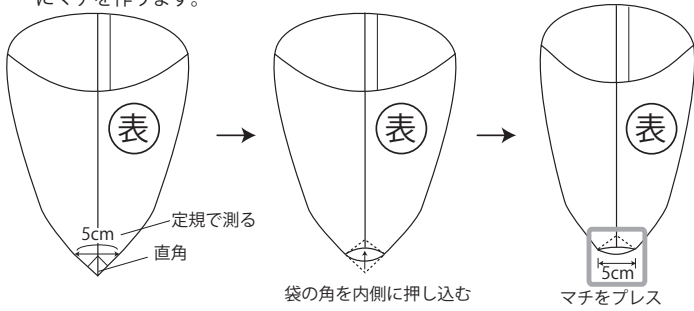
倒した部分を袋にアイロン接着する

⑤ ④で倒して接着した部分と袋の継ぎ目を綾テープでカバーします。袋の上端より 6cm 下から 30cm の綾テープを継ぎ目にアイロンで接着してカバーします。綾テープの下端は袋の後ろ側に回して接着します。袋のもう一方の端の継ぎ目も同様にします。

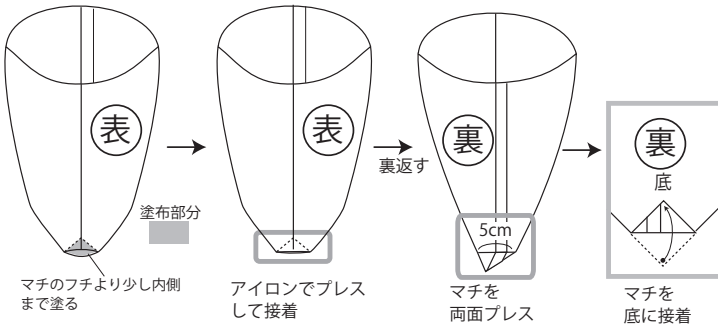


※綾テープは洗濯時、布端からのキルト綿の吹き出しを防ぐために取りつけます。

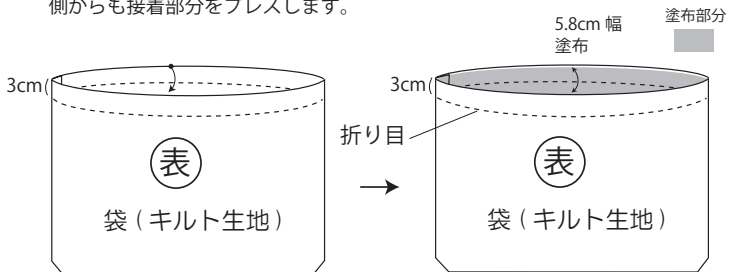
- ⑥ 袋を面に返します。底に 5cm のマチを作ります。袋のサイドを広げ、底の角を図のような形にしてアイロンでプレスしてマチの折り目をつけます。5cm 幅のマチになるように定規で測りながら形を調整します。底の角を袋の中に押し込み、マチの形を整えてアイロンでプレスします。もう一方の角も同様にマチを作ります。



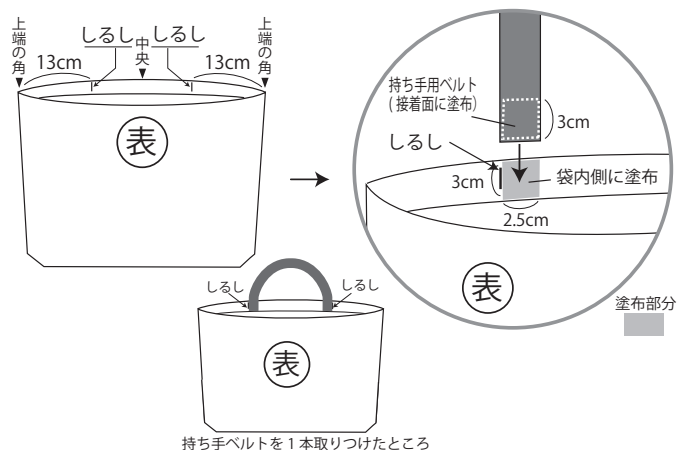
- ⑦ マチの袋状になった内側全体に「貼り仕事」を塗ります。フチの部分は少し内側まで控えて塗ります。フチギリギリまで塗ったり、多量に塗った場合、プレス時に接着剤がはみ出します。マチをアイロンでプレスして接着します。接着部の温度が冷えたら裏返します。マチを両面からアイロンプレスしてからマチの底側に「貼り仕事」を塗り、袋の底にマチ部分を倒してアイロン接着します。もう一方の側のマチも同様に作り、底に接着します。



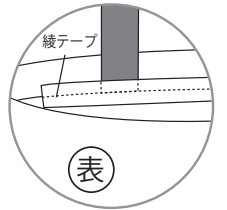
- ⑧ 袋を表に返します。袋の上端の内側にアイロンで 3cm の折り目をつけます。折り目を中心に、5.8cm 幅で袋の内側に「貼り仕事」を塗りながら、アイロンで上端を折り目に沿って内側に折り、プレスして接着します。上端の接着後、外側からも接着部分をプレスします。



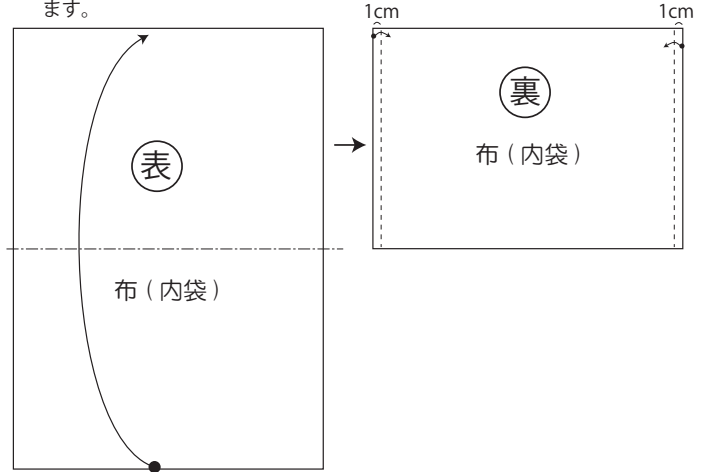
- ⑨ 両サイド上端の角から 13cm 内側に、持ち手用ベルトを取りつけるしるしをつけます。ベルトの片端 3cm に「貼り仕事」を塗り、袋の内側部分には図のように幅 2.5×3cm の範囲に「貼り仕事」を塗ります。ベルトの端をアイロンでプレスして接着します。ベルトは長時間プレスせず、数回に分けてプレスしてしっかりと接着します。接着部が冷えたら、袋の表側からも接着部分をプレスします。ベルトのもう一方の端も同様に接着します。もう 1 本の持ち手ベルトも同様にして接着します。



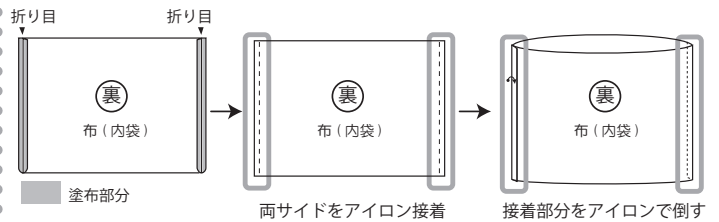
- ⑩ 袋の内側、折って接着した部分の布端に綾テープを貼ってカバーします。90cm の綾テープを袋の両端より少しずらしたところからスタートして、「貼り仕事」を綾テープに塗ってからアイロン接着します。綾テープの端は最初に接着した端に重ねて接着します。



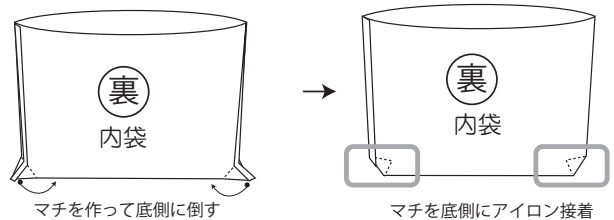
- ⑪ 布 (内袋) を中表にして 2 つ折りにし、両側 1cm ずつ内側に折り目をつけます。



- ⑫ 両サイド 1cm の折り目の 1mm 内側まで「貼り仕事」を塗ります。(折り目ギリギリまで塗るとプレス時にはみ出します) 両サイドを貼り合わせ、アイロンで接着します。接着した折り目の部分を、取りつける袋 (本体) の内側の折り目と逆の方向にアイロンで倒します。



- ⑬ 内袋の底の外側に 5cm のマチをつくります。マチはアイロンで底側に倒し、「貼り仕事」を塗って底側にアイロン接着します。



- ⑭ 内袋の上端を外側にアイロンで 0.5cm 折り、更に 1.5cm 折って 3 つ折りにします。0.5cm 折った部分に「貼り仕事」を塗り、3 つ折り部分をアイロン接着します。袋 (本体) の中に内袋を入れます。内袋のサイドと袋 (本体) のサイドを合わせます。(仮止めクリップ<ロング>で両端と中央をとめます) 内袋の上端が袋の上端より 1cm 程度下になるように調整して、内袋外側の先端と、袋内側で内袋を接着する部分の両方に「貼り仕事」を 1cm 幅に塗りながら、内袋を袋 (本体) に取り付けます。内袋を取りつけた後に、アイロンで内袋を袋 (本体) に接着します。

